

MISA SHIN GALLERY

3-9-11-1F, Minamiazabu, Minato-ku, Tokyo 106-0047 JAPAN
tel:+81-(0)3-6450-2334 fax:+81-(0)3-6450-2335
www.misashin.com info@misashin.com

プレスリリース
2025年3月

足立智美

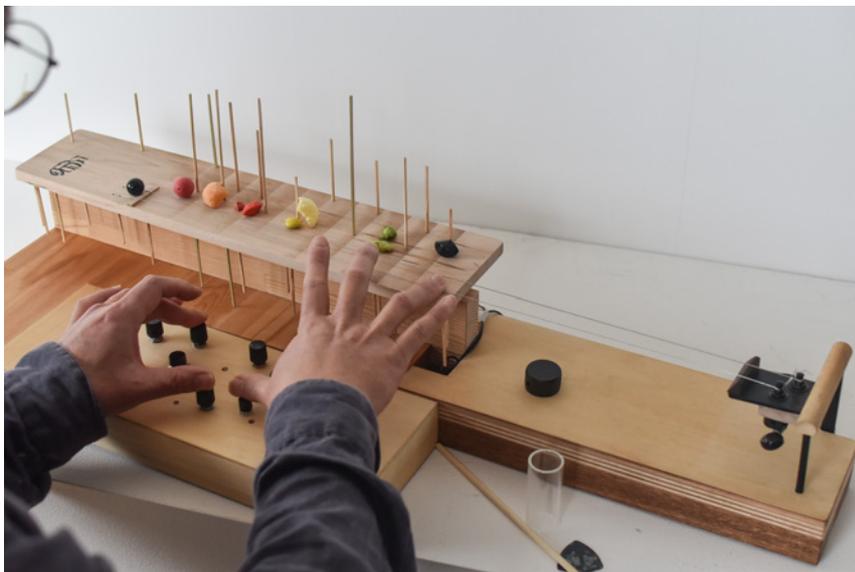
古い未来の楽器と新しい昔の楽器 (と文字) ((人工知能による))

会期：2025年3月29日(土) - 4月26日(土)

オープニングレセプション：2025年3月29日(土) 17:00-19:00

パフォーマンス：3月29日(土) 18:00～ 事前予約不要

開廊時間：火-土(日月祝休) 12:00-19:00



Adachi Tomomi, *Kambasautiroho*, 2024, Wood, bamboo and electronic circuit, 74 × 25.8 × 25.2cm
Photo by Ueda Yoko

MISA SHIN GALLERY は、3月29日(土)から4月26日(土)まで、足立智美の個展、*古い未来の楽器と新しい昔の楽器 (と文字) ((人工知能による))*を開催いたします。

足立智美は1972年石川県金沢市生まれ。声、身体、コンピュータ、自作楽器によるソロ演奏などを発表するほか、パフォーマー、音響詩人、楽器製作者、視覚芸術家として、幅広い領域で世界的に活動するアーティストです。

本展において足立は、生成AI(人工知能)がデザインした楽器を彫刻家の大村大悟と協働で制作し、それらを実際に演奏する映像を加えたインスタレーション作品を発表いたします。昨年金沢アートグリミにおいて発表された本作品は、生成AIの知性を尊重した共同制作であり、人間の限界を超えた音楽表現や身体性を新たに開拓しようとする試みです。

MISA SHIN GALLERY

3-9-11-1F, Minamiazabu, Minato-ku, Tokyo 106-0047 JAPAN

tel:+81-(0)3-6450-2334 fax:+81-(0)3-6450-2335

www.misashin.com info@misashin.com



Adachi Tomomi, *Liyunqin*, 2024, Wood and silk, 204 x 33 x 30 cm, Photo by Ueda Yoko

生成 AI はいまままでの人類の叡智を大量に学習し、その似姿を素早く生成します。歴史と文脈が欠如していると思われるその形を、足立は「人工知能には人工知能の文脈があり、われわれがそれを理解できないだけではないか」という仮説を立てます。そして、生成 AI によってデザインされた楽器を実際に製作し、そのインターフェイスを理解するために、演奏技法を開拓し、練習し、演奏することで、身体と音楽の可能性を広げようと考えます。それは人工知能をすでに独立した知性として尊重し、これまででほとんど考えられてこなかった人工知能にとっての「身体」を追求することでもあります。

また、本展では楽器と対応する形で、3D プリンターによる立体の文字作品も展示します。二次元の印刷技術が言葉の環境を劇的に変えたことと同様に、3D プリンターの出現は文字の三次元化をもたらす

と考えた足立は、三次元文字を AI に生成させます。わたしたちはそれをどう読むのか、その能力を得ることができるのでしょうか。

実はわたしたちは、人間の歴史すらそのすべてを理解しているわけではなく、生成 AI によって製作された楽器や文字は、われわれの祖先には理解できるかもしれないが、現代の私たちはその知識を持ち合わせていないのではないかと足立は考えます。人工知能が人間の知能を大きく凌駕する時点であるシンギュラリティーが訪れた時、私たちはその時を気付くことができる保証はありません。それは過去に置いてきた未来のようなものであり、人工知能は未来の歴史からこれらの楽器を指し示しているのではないのでしょうか。



Adachi Tomomi, *3D Printed Text No.11*, 2025, 3D Printing (FDM System PLA), spray paint, φ20 cm

展覧会初日の3月29日(土)にはオープニングレセプションおよび18時から足立によるミニ・パフォーマンスも行われます。MISA SHIN GALLERYでは初めての展覧会となる足立智美の個展 *古い未来の楽器と新しい昔の楽器 (と文字) ((人工知能による))* に、みなさまのご来廊を心よりお待ち申し上げます。

足立智美 Adachi Tomomi

1972年金沢生まれ。パフォーマー、作曲家、音響詩人、楽器製作者、視覚芸術家。自身の声とエレクトロニクスによる作品、音響詩、即興演奏などの上演からサイト・スペシフィックな作曲、器楽作品などその活動は幅広く、これまで、テート・モダン、ハンブルガー・バーンホーフ美術館、ボンピドゥー・センター、あいち2022など世界各地で展示上演。2019年、プロジェクト「実験的即興における人工知能からの声」によるアルス・エレクトロニカ Award of Distinctionを受賞。2021年、世界初人工知能によるリブレットを用いたオペラ「ロミオがジュリエット」で文化庁芸術祭大賞及び佐治敬三賞受賞。2012年DAADベルリン芸術家プログラム招聘、以来2022年までベルリンに在住。2022年、活動拠点を金沢に移す。「金沢国際実験音楽祭」ディレクター。

MISA SHIN GALLERY

3-9-11-1F, Minamiazabu, Minato-ku, Tokyo 106-0047 JAPAN

tel:+81-(0)3-6450-2334 fax:+81-(0)3-6450-2335

www.misashin.com info@misashin.com



Adachi Tomomi, *Spirisapientlyra*, 2024,
String part: wood, 140 x 9.5 x 4.5 cm
Bow: fabric, wood, bamboo and prastic , 72 x 19 x 16.5 cm
Photo by Ueda Yoko



Adachi Tomomi, AI-generated image of *Spirisapientlyra*, 2024



Adachi Tomomi, Performing *Ventintibulum* at Kanazawa Art Gummi
2024,
Photo by Ueda Yoko

MISA SHIN GALLERY

東京都港区南麻布3-9-11パインコーストハイツ1F

地下鉄ご利用の場合：

東京メトロ日比谷線 広尾駅より南部坂を經由し徒歩約12分

東京メトロ南北線・三田線 白金高輪駅より薬園坂を經由し徒歩約15分

東京メトロ南北線・都営地下鉄大江戸線 麻布十番駅より仙台坂を經由し徒歩約16分

バスをご利用の場合：

都営バス[橋86番]系統「仙台坂上」下車徒歩約3分

ちいばす「仙台坂上」下車徒歩約3分

麻布西ルート（広尾駅～麻布十番駅前（一の橋）～六本木けやき坂～広尾駅）

MAP



Contact : info@misashin.com Tel: 03-6450-2334